

すべての高校生がイキイキと活躍できる社会の実現を



ANNUAL REPORT



2022-23

特定非営利活動法人キャリア base
活動報告書 2022-23



career base
キャリアベース

学校と社会の架け橋に いきる力をともに育む

ABOUT US

キャリア教育を通じて 一人ひとりに「いきる力」を

私たちは「学校と社会の架け橋に」をスローガンに掲げ、1都3県の高校生を中心とした若者に向けて、社会に出る準備となるキャリア教育・個別就労支援・居場所支援を軸に活動しています。キャリアbaseでは「共創」を1つのキーワードとし、学校の先生方・地域の企業の皆さまにも協力を仰ぎながら、生徒一人ひとりが主体的に将来の進路を考え、選択していく力を高めていけるよう、子どもたちの社会的自立をサポートする活動を進めています。

活動実績 ※2023.10.31時点

個別就労支援人数

136名

居場所利用人数

延べ146名

キャリア教育受講者数

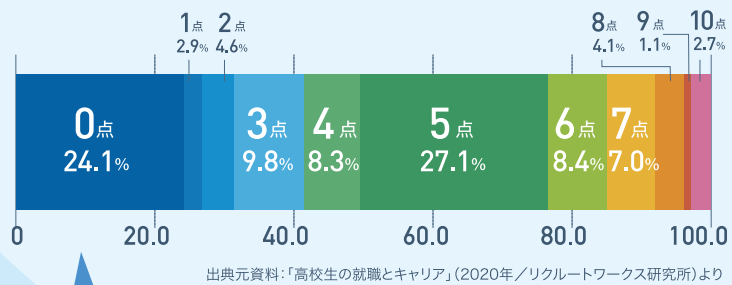
延べ17,581名

キャリア教育実施校数

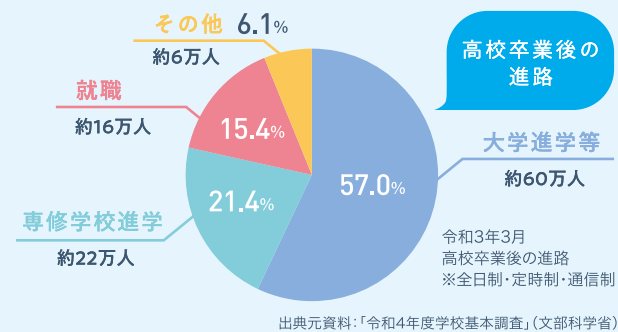
延べ135校

高校生の就職活動の現状と課題

「一人一社制」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。全国では、年間約100万人の高校生が卒業していきますが、このうち15.4%（約16万人）は、高卒での就職を希望しています^{※1}。そんな高校生の就職活動には、「一人一社制」や「学校斡旋」と呼ばれる、大学生の就職活動とは異なる独自の文化やルールがあります。



実際に就職後1年目の彼らに「卒業後に入社した会社について、親しい友人や家族にどの程度すめたいと思ったか」を尋ねた調査では高校卒就職者の実に4人に1人（24.1%）が、10点満点中「0点」と評価しており、就職後のごく初期に大きなミスマッチが発生していることを示唆しています。

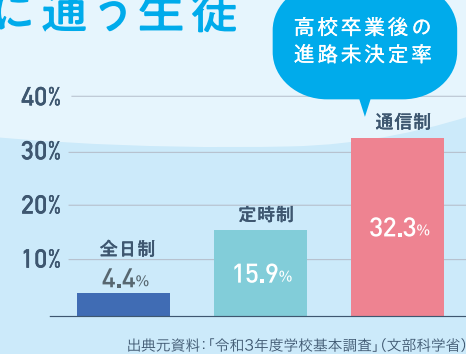


このような制度は本来、「複数応募をすることで就職活動に追われ、学校生活に支障がでることを防ぐ」といった目的のために定められたものです。一方で「（原則）内定辞退が行えない」「希望する就職先の選考を受けることができない」「選考スケジュールがタイトで、じっくり企業探しを行えない」などの弊害をうみ、結果的に、高校生の就職活動の選択肢を狭めてしまっています。その結果、就職時におけるミスマッチが生まれる可能性も高まり、「9人に1人が、最初の会社を半年以内に離職する^{※2}」という、高卒者の“超早期離職”を生み出しているのです。

増え続ける不登校児童数と通信制高校に通う生徒

子どもの不登校は増加の一途をたどり、不登校児童数は、全国で29万人にのぼります。特に中学、高校での不登校割合は、21万人を超えています。また、高校進学後、不登校となった生徒の多くは通信制高校へ編入し、現在では通信制高校に通う生徒は日本全国で22万人を超えます。通信制高校に通う生徒は、さまざまな境遇により、何らかのハンディキャップを持ち、生きづらさを抱えているケースがほとんどです。彼らの中には、卒業後の新たな進路に「就職」という選択肢を選ぶケースも珍しくありませんが、前述の通り高校生の就職活動においては、さまざまな制限があります。また、採用を検討している企業は「明るさやコミュニケーション力」を重視する傾向が多く、「通信制高校」というだけで企業側から敬遠されるケースは珍しくありません。その結果多くの生徒が進路未決定のまま進んでしまい、「進路未決定率3割超え」という現実を生み出しています。私たちは、こうした状況を少しでも変えていくことができるよう日々、さまざまな活動を続けています。

※1 出典：「令和4年度 学校基本調査」（文部科学省） ※2 出典：「高校生の就職とキャリア」（2020年／リクルートワークス研究所）



4つの取り組み

個別就労支援



本人や本人の家庭の事情によって、進学や就職に悩みを抱える生徒に個別での進路相談や就労支援を行っています。

居場所支援



生徒や卒業生に向け、進学・就職を含め幅広い相談ができる場所として「ふらっば北柏」「ふらっばオンライン」を開設しています。

キャリア教育支援



1都3県の高校を中心に、キャリア教育やガイダンス・特別授業の実施に積極的に取り組んでいます。

政策提言・講演活動



ハンディキャップを抱える若者が、安心して社会に出ていくための仕組みや制度づくりに向けた提言・講演活動を行っています。

個別就労支援



主に通信制高校と連携して行っている個別就労支援では、学校側のサポートだけでは対応が難しい生徒への支援対策の一環として、個別で進路相談ができる場を設けています。進学・就職に限らず、就職(卒業)後のアフターケアも含め、学校側やリファア先と連携しながら、幅広くサポートの輪を繋ぐハブとなる役割を担っています。

多様なハードルを抱える生徒を中心とした個別就労支援

2022年度
実施件数

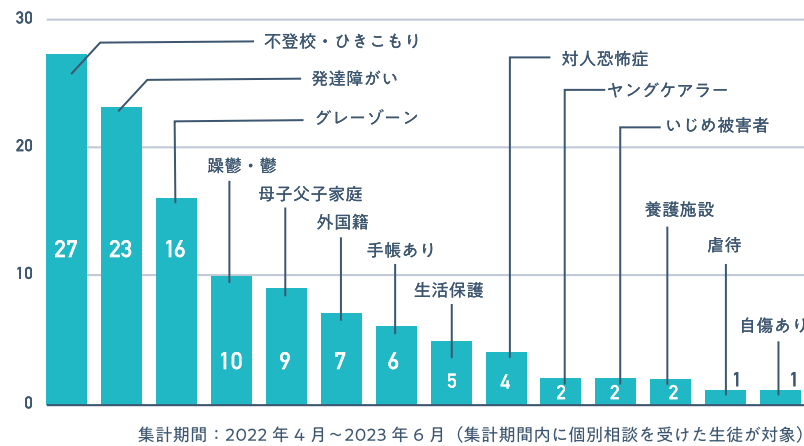
70名

2023年度
実施件数

66名

※2023.10.31時点

多様なハードルを抱える生徒たち



近年社会問題となっているヤングケアラーやLGBTQ、母子父子家庭・ネグレクト・不登校など、本人や本人の家庭の事情によって、進学や就職に悩みを抱える生徒は年々増加傾向にあります。個別就労支援を行う中で出会う生徒は、それぞれ抱えている課題・ハードルは非常に多様です。生徒と先生、二人三脚で就職先を探すことにも限界があるため、キャリアbaseのような企業ネットワークを持つ団体がサポートに入ることが、重要になってきます。

こちらのグラフは、キャリアbaseでこれまで伴走してきた生徒が、どのようなハードルを抱えていたかを数値化したものです。実際は、これらのハードルを複数抱えている生徒も少なくありません。私たちはこうした生徒一人ひとりに寄り添い、進学・就職に限らず、就職(卒業)後のアフターケアも含め、学校やリファア先と連携をしながら、幅広いサポートを行うハブとなる役割を担っています。

連携イメージ



個別の伴走支援をする際は、先生方・生徒との情報共有を密にしなが、ヒアリングを丁寧に重ねていくことを大切にしています。それぞれの生徒によって抱える背景は多種多様。1人の生徒に対し、約半年間の時間をかけて対話を重ね、生徒の強みや魅力の言語化を行っていきます。本人の希望や意志を尊重しながら、自分らしい進学や働ける職場と一緒に探し、面接対策などもサポートします。

面接対策

面接に不安を抱えている生徒に向け
1対1で面接対策が行える機会を設けています



今まで面接対策などを行ったことがない生徒にとって、「企業が持っている欲しい人物像」に合わせて自分自身のPRを行うことは簡単なことではなく、面接に不安を抱えている生徒は数多くいます。そのような生徒に向け、1対1で面接対策が行える機会を設けており、本人が気づいていない「本人の魅力」と「企業の望む人物像」の中で重なり合う部分と一緒に探します。時には、その子の苦手な部分をポジティブ要素に変換しながら、企業に親近感を持ってもらえるように、その子にあったPRトークと一緒に探し面接対策を行っています。

個別就労支援の流れ

- 1 相談内容ヒアリング
- 2 自己理解
- 3 企業研究・履歴書作成支援
- 4 職場見学前後の準備フォロー
- 5 面接対策
- 6 入社前送り出し 等

1人の生徒に対し、平均約半年間の時間をかけて対話を重ね、生徒の強みや魅力の言語化を行います。

職場見学

職場見学前後の準備等のフォローを行い
状況に応じて職場見学にも同行しています



事前の企業調べ・質問の準備から見学当日の職場見学の服装・身だしなみまで、生徒が不安になることがないよう一緒になって準備を行っています。状況によっては、生徒と一緒に見学に行くケースもあります。職場見学は、応募する企業と自分との相性を知り、就職におけるミスマッチを減らすためにも重要な機会となります。当日生徒が万全の体制で挑むことができるよう、丁寧にサポートを行っています。

CASE.1

不登校経験を経て接客業を志すAさん

所属するキャンパス自体が高卒認定取得のみに特化しており、進路指導などは無かったAさん。自ら学校の本部を通して進路相談へきてくれました。小学生の頃のいじめをきっかけに不登校を経験していましたが、現在はコンビニでアルバイトを頑張っており、本人は接客業の仕事を希望していました。多少、人より不安を大きく感じてしまうメンタル傾向を抱えているものの、担当者との定期的な面談を通じ、自分の希望する企業の条件をより明確にしていきながら、積極的に情報収集し、職場見学に参加するなど行動してくれているケースです。

CASE.2

掃除が大好き、キレイ好きのBくん

編入先の通信制高校で、就職についての相談に乗ってくれていた先生が転勤してしまい、孤立してしまったB君。学内に他に詳しい人がおらず、キャリアbaseに相談をもらいました。もともと、人と接する仕事などコミュニケーションは苦手なようで、相談にきた最初の頃はとても緊張していました。まずは、お互いを知ってこうと、オンラインでの短い面談を通じ少しずつコミュニケーションをとっていきました。お互いの話をしていく中で、何より掃除が大好きだと自覚していることがわかってきたB君。自分が得意な、モクモクコソコソと掃除をする仕事をベースに就職活動中です。

CASE.3

ジュエリーデザイナーを目指すCさん

人と関わるのが苦手で人混みが怖いCさん。相談にきてくれた最初の頃は、月8回の登校の内、必ず1回は体調不良で休んでいる状態でした。進学or就職というよりはアルバイトからスタートしてゆっくり社会との接点を作っていく方が良さそうだったので、その方向で伴走支援を進めました。夢はジュエリー職人で、ジュエリーを通して人を幸せにしたいというキラキラした思いを持っているCさん。当団体の関係者の知り合いにジュエリーデザイナーの方がいたので、一緒に体験に行ったりしつつ、ゆっくり一步一步進んでくれています。

先輩インタビュー

オカノ電機株式会社
入社 S先輩

昨年度伴走支援し、この春無事に社会人になった生徒から嬉しい報告が届きました。高校生の頃は、人とのコミュニケーションがあまり得意ではなかったSくん。入社後は自分の得意分野を活かして、今は3DCADに惹かれて設計部に配属になったそうです。周りはベテランの人たちばかりで、覚えることも多く大変なこともあるようですが、自分の性格にとてもあっているとのこと。笑顔で頑張ってくれていました。高校生の頃に頑張る姿を見てきただけに、込み上げてくるものがありました。オカノ電機様、S先輩、ご協力いただきありがとうございました！

居場所支援



通信制高校内で苦しむ生徒への居場所支援

家でも学校でもない、自由な場所



学校や家以外に
いつでも来れる第三の居場所

通信制高校の生徒たちは「学校に通う」という機会が少なく、居住地も各地に点在しています。生徒たちは明確な居場所がづくりにくく、結果的に学校や友達との関係性が強くならないまま、卒業を迎えてしまうケースは少なくありません。そのような状況下でさらに進路未決定のまま卒業を迎える生徒たちは、卒業後さらに社会的に孤立を深めてしまいます。

そうした生徒たちに、家でも学校でもない第三の居場所として活用してもらうことができるよう、2023年4月より、千葉県柏市に“ふらっぽ北柏”をオープンしました。

通信制高校の生徒たちに限らず、地域の中学生・高校生などキャリアbaseでサポートしている生徒や卒業生に向け、進学・就職に関する相談や面接対策から、自己理解・自己分析、キャリアデザインなど、幅広い相談ができる場所として運営しています。キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタントなどの資格を持ったスタッフが、生徒たちの個別相談や課題感に寄り添い、問題解決に向けてしっかりとサポートしていきます。



FURAPPO KITAKASHIWA

“ふらっぽ 北柏”

開所日時 月～金 18時～22時 利用料 不要

居場所利用実績

延べ
利用者数

146名

利用者数
※ユニーク数

47名

イベント
実施数

11回

視察
団体数

16団体

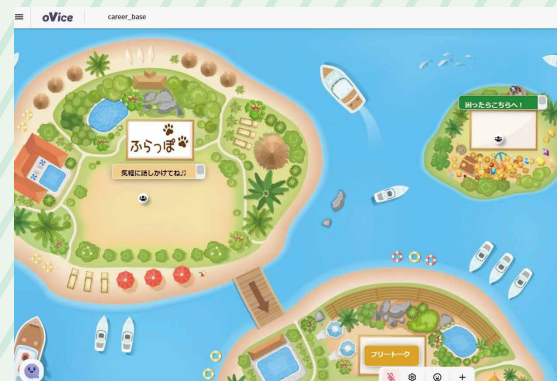
※「ふらっぽ北柏」「ふらっぽオンライン」合わせた数字 ※2023.10.31時点

バーチャル 居場所空間 「ふらっぽオンライン」

キャリアbaseがサポートする生徒と教職員向けの、オンライン上の居場所空間「ふらっぽ」。住んでいるエリアに左右されず、アバターで気軽に話せるバーチャル空間です。

『進路について相談したい』
『なんとなく誰かと話したい』
『各キャンパスの先生で集まって話したい』

誰でも簡単にアクセスすることができる“第三の居場所空間”。そして、横断的な“かけこみ寺”のような役割を担っていけるよう活動しています。



“何をしてもいい、自由な空間”

ふらっぽの使い方は、基本的に自由。ゲームをしてもいいし、誰かとおしゃべりしてもいい。何もせずに寝てもOK!みんな好きなことをして過ごしています。



動画編集やイラスト
デザイン制作などが楽しめる
iMacも設置済み



こんな活用方法があります！

繋がり



生徒とスタッフや、生徒同士の繋がりをつくるキッカケに！

学び



グループ会社の運営する学習教材やノウハウを無料で解放します。

進路相談



キャリアコンサルタントの資格を持つスタッフが進路に関する様々な相談にのり、適切な情報提供を行います。

夕食提供



希望者には、お弁当など夕食の提供を行います！

イベント開催の様子



リアルとオンラインの両面から 居場所をサポートする

キャリアbaseでは、高校在学中から卒業後までいつでも自由に立ち寄れる場所として、リアル・オンラインの二軸で居場所を提供しています。私たちがサポートする生徒の「現在」、そして「将来」の孤立を防ぐための居場所を提供し、居場所事業を通して生活の安定に向かうよう、進学・就労へつなげる支援の強化を行っています。



キャリア教育支援

私たちが最も得意とするのが、年間を通じたキャリア教育カリキュラムの設計。高校の外部パートナーとして、それぞれの高校に合ったキャリア教育を設計・提供しています。年間カリキュラムでは、自己理解・自己分析のワークから始まり、自分に合いそうな職種・業種を知ること、求人票の見方や検索の仕方・企業選びのポイント・面接対策など、「“今”知っておいてほしいこと」をタイムリーにお伝えすることを大切にしています。

【実績学校(敬称略・順不同)】

鹿島学園高等学校(通信制)／鹿島朝日高等学校(通信制)／鹿島山北高等学校(通信制)／中山学園高等学校(通信制)／埼玉県立浦和第一女子高等学校(定時制)／埼玉県立草加南高等学校(全日制)／埼玉県立越ヶ谷高等学校(定時制)／星槎国際高等学校 鴨居学習センター・八王子学習センター(通信制)／大智学園高等学校(通信制)／ルネサンス高校代々木キャンパス(通信制)／立志舎高等学校(通信制)／飛鳥未来高等学校 池袋キャンパス(通信制)／千葉県立小金高等学校(全日制)／千葉県立柏の葉高等学校(全日制)／千葉県立松戸馬橋高等学校(全日制)／大阪府立大正白稜高等学校(全日制)／大阪府立伯太高等学校(全日制)／東京都立忍岡高等学校(全日制)／東京都立葛西南高等学校(定時制)／東京都立赤羽北校高等学校(全日制)／茨城県立竜ヶ崎第一高校(全日制)／木更津市立清見台小学校／杉並区富士見ヶ丘小学校／東京都立飛鳥高等学校(全日制)など

年間カリキュラム実施事例

オンライン(ZOOM)就活セミナー

鹿島学園高等学校・鹿島朝日高等学校
鹿島山北高等学校

チャット機能を活用した
相互コミュニケーション



年間スケジュール(3年生向け)

- 第1回:自己理解(4/26)
- 第2回:進路(進学・就職)の決め方(5/31)
- 第3回:就職活動スケジュール、求人票の見方(6/14)
- 第4回:職場見学について・応募先企業の選択の仕方(7/5)
- 第5回:履歴書の書き方(7/26)
- 第6回:面接・試験対策(8/2)
- 第7回:2次応募・これから就職活動を始める方へ(10/4)

年間を通じ「“今”知っておいてほしいこと」を
タイムリーにお伝えできるカリキュラム構成

鹿島学園高等学校・鹿島朝日高等学校・鹿島山北高等学校の生徒に向けて、「生徒自身が主体性を持って進路選択(就職先の選択)ができるようになること」を目指し、年間を通じた就職セミナーを実施しました。北海道から沖縄まで各キャンパスの生徒・教職員が参加できるよう、オンライン型でガイダンスを実施しており、多い時には一度に300名を超える生徒が受講しました。オンライン授業ならではの“チャット機能”も有効活用しながら、相互コミュニケーションを取ることを大切に、生徒たちが何か相談したいと思った時には、気軽にキャリアbaseへ声をかけてもらえるような関係性をつくっています。

教職員セミナー実施事例

延べ
ガイダンス受講
教職員数
1,299名
※2023.10.31時点

【実績学校(敬称略・順不同)】
鹿島学園高等学校(通信制)／鹿島朝日高等学校(通信制)／
鹿島山北高等学校(通信制)／中山学園高等学校(通信制)

生徒の主体的な進路選択をサポートできるよう、教職員に向けたセミナーも実施しています。学校ごとに課題感異なるため、事前にヒアリングを丁寧に行いながらセミナーを企画・実施しています。

教職員向けガイダンス(全3回)



学校運営活性化講座(全3回)



総合探究授業 “ハレかしぜみ”とは？

2022年度の学習指導要領の改訂にともない、高等学校では“総合的な探究の時間”が設けられました。総合的な探究の時間は、学習対象や学習領域が特定の教科や科目等にとどまらず、横断的、かつ総合的でなければなりません。学校の先生方にとっては、今までの教科指導とは異なる力を求められることになり、課題感を抱えている方も多くなっています。

こういった背景の中で誕生したのが“ハレかしぜみ”です。総合的な探究の時間を活用し、キャリアbaseがオーガナイザーとなって、地域の子どもたちを地域で育み、街の魅力発見や未来活性に繋がる活動をする変形自在のPBL型プログラムです。子どもたちは自ら課題を設定し、情報の収集・分析から解決策の立案・実行までを行っています。ハレかしぜみに“正解のカタチ”はなく、学校の先生方や地域の皆さまと一緒に、プロジェクトを推進していくことを大切にしています。

今年度の取組事例

～アクアテラスで文化祭を実施しよう@千葉県立柏の葉高等学校編～

内容: PBL型総合探究授業 “ハレかしぜみ”の実施(千葉県立柏の葉高等学校／1年生向け)

対象期間: 2023年4月～11月まで(8ヶ月間) 合計12回の授業実施(1回50分～100分程度)

テーマ: 地域であり活用されていないアクアテラスを活用してもらうために、地域の人たちも気軽に参加でき、自分たちも参加者も楽しめる文化祭を開催しよう!



「地域であり活用されていないアクアテラスを活用してもらうために、地域の人たちも気軽に参加でき、自分たちも参加者も楽しめる文化祭を開催しよう!」というテーマに沿って、街文化祭の企画～実施までを行ったプロジェクトです。企画・実施にあたっては、テーマに設定されている課題を解決するためにはどうしたら良いのか、自分たちで0から考え、実行するまでの過程を大切にしていきました。また、チームごとに分かれてプロジェクトを推進していく中で、生徒同士の対話やコミュニケーションの仕方のレクチャーも受けながら、水辺の空間設計のプロ・まちづくりのプロと一緒に素敵な文化祭をつくりあげていくことができました。

連携団体の 役割と体制

柏の葉の地域の良さと
課題について生徒たちへの
レクチャー

グループ単位で進める際の
アイズブレイクや
グループワークの方法をレクチャー

水辺周りを活かした
空間設計・アクアテラスの
ポイントレクチャー

先生:生徒と一緒に伴走
生徒:プロジェクトに取り組む

UDCK 柏の葉
アーバンデザインセンター

国立研究開発法人
産業技術総合研究所

東京大学大学院
都市デザイン研究室 永野先生

千葉県立
柏の葉高等学校

特定非営利活動法人キャリアbase オーガナイザーとして連携団体のお声がけや、企画・提案・運営のサポート

ガイダンス実施事例

2022年度
実施数

36回

2023年度
実施数※1

42回

平均満足度※2
(5段階)

4.2

1.不満 2.やや不満 3.普通
4.やや満足 5.満足

キャリアbaseの強みである“しなやかさ”を活かし、学校ごとのご要望や課題感に応じてカスタマイズした授業を今期も多数実施しました。



自分の色を知るカラーガイダンス



自分を好きになるガイダンス

広報活動

公式 HP・ブログ



2023年2月10日に公式ホームページをオープンしました。私たちの日々の取り組みや活動状況、キャリア教育に関連するトピックや社会課題などを、初めての方にもわかりやすく発信していくことを心掛けています。公式ブログでは、ガイダンスや個別就労支援の日々の活動状況などをリアルタイムで発信しています。今年度は、一緒に活動した生徒が書いてくれたブログの掲載などにも挑戦してみました。また、公式ホームページの問い合わせから「ミナトリー」として我々の活動に参画してくれた方もいらっしゃいました。

活動実績

ホームページ
総アクセス数 **22,134** PV

ブログ
総アップ数 **88**件

ホームページ経由
問い合わせ数 **51**件

※集計期間：2023.2.10～9.30まで

HPの問い合わせから発展して、通信制高校の生徒たちへ向けたガイダンスを実施した事例もあります！

みなと通信



配布枚数累計
2,500枚

公式SNS



フォロワー
1,000人
目指して、邁進中!!

フォロワー数
X (旧 Twitter) **450**人

フォロワー数
Instagram **261**人

ご支援のお礼と今後の活動

多くの皆さまのご支援に支えていただきました！

法人会員や、クラウドファンディングでご支援いただいた皆さま※のご紹介です。

※クラウドファンディングにて100,000円以上のご支援をいただいた方(順不同)

YC 富士栄

株式会社 YC 富士栄 様

DAIKO

株式会社ダイコー製作所 様

TECHNO STAFF

株式会社テクノスタッフ 様

LTS

株式会社ライフタイムサポート 様

colocolo & co.

株式会社コロコロ 様

THIRD PARTY

有限会社サードパーティー 様

C-PLUS

C-PLUS株式会社 様

メガネ・コンタクト
eye-opt

株式会社アイオプト 様

柏斎苑

株式会社柏斎苑 様

ao

株式会社 ao 様

LAFFELS

株式会社ラフテルズ 様

EGUCHI

株式会社エグチ 様

牛乳舎パン
みらく Milk

金子乳業有限公司 様

ootone

株式会社グートン 様

金子 裕 様

井藤士
市丸 健太郎 様

クラウドファンディング
ご支援者の皆さま

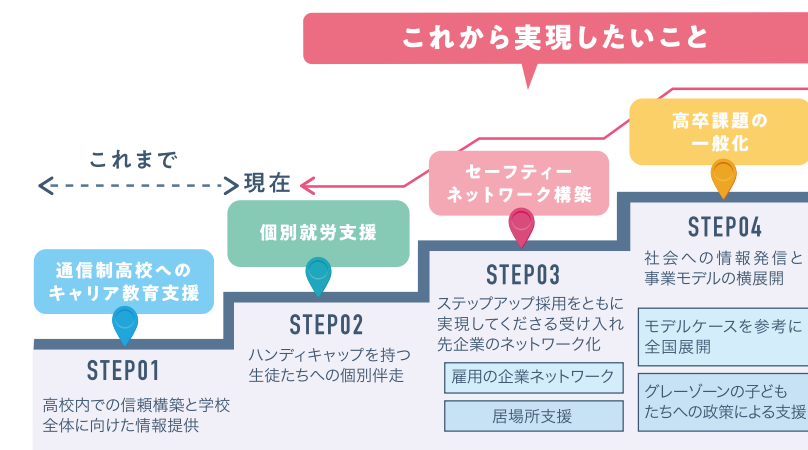
支援者
総数 **266**名

寄付サポーターの皆さま

月額寄付
サポーター **15**名
単発寄付サポーター：9名

※2023.10.31時点

キャリアbaseの今後について



活動初年度は各高校でのキャリア教育から活動を開始しました。就職に向けた情報提供やトレーニングはもちろん、学校の先生が課題を持つテーマに対して、授業を実施してきたことが、多くの学校との関係性を高く保てる結果に繋がっています。その中で、少しずつ学校の先生方だけではなかなかサポートが難しい生徒たちをお任せいただけるようになり、個別伴走支援が本格化してきました。現時点でのキャリアbaseは今、左のグラフでのSTEP2にいます。今後、重要になってくるのは、この生徒たちを受け入れてくださる企業の皆さまとのネットワークです。私たちとともに高校生を長期的視点で見てくださり、社会の貴重な資源として彼らの成長を後押ししてくださる企業の皆さまの存在が重要です。また、最初は企業の皆さまにお願いが多くなるかと思いますが、私たちが主に対応している「グレーゾーン」の生徒たちが、より社会に出やすい状況を創り出すためにも、社会への普及活動、また政策提言活動も私たちの大事なミッションと捉え、発信を強めていきます。どうか、さまざまなカタチで今後もご支援、ご協力をお願い申し上げます。



ベンチャーとNPO 二刀流の教育起業家が語る
「こうなったらいいなー。日本の子育て、日本の教育、日本の学校」

ベンチャー/NPOの二刀流起業家である、当団体の代表理事(草場勇介)が日々の子育てのヒントになる「教育情報」をお届け。まだあまり日本に浸透していないSTEAM教育の実態から、高校生のキャリア教育、就職活動など、事業を通して解決したい「あまり知られていない日本の社会課題」を広く発信しています。



ベンチャーとNPO 二刀流の教育起業家が語る「こうなったらいいなー。日本の子育て、日本の教育、日本の学校」

草場勇介 for next/career base代表

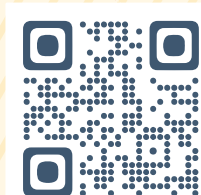
ベンチャー/NPOの二刀流起業家である草場が日々の子育てのヒントになる「教育情報」をお届け。...

もっと読む

68 193 1.7万

フォロワー 再生

試聴は
こちらから



心より感謝を込めて

ご支援いただいた皆さまへ



キャリアbaseがNPO法人として活動を開始し、満2年となりました。設立当初の我々の想像を超え、多くの学校現場から必要としていただき、たくさん的高校生に向き合うことができました。現場で出会う高校生たち、一人ひとりを取り巻く環境を知る度に、またその悩みの深さに向き合う度に、この支援の意義を私たち自身も感じながら活動をしています。高校生が、生きること、希望を持ち、社会に期待して、コミュニティに所属しながら人生を楽しむ。当たり前の幸せを一人でも多くの高校生に実現してもらえよう、これからも私たちは活動を続けていきます。私たちの活動は、皆さまからの寄付や助成金、あたたかいボランティアの方々によって支えられています。日頃より、私たちの活動に賛同し応援して下さるすべての方に、心より御礼申し上げます。いつもあたたかなご支援をくださり、ありがとうございます。

草場勇介

“進路未決定のままの卒業”をなくす

すべての高校生がイキイキと活躍できる社会の実現を

私たちはこれまでの活動の中で、18歳という若さで「自分の未来を諦めてしまう」子どもたちに会ってきました。しかし、そのような困難な状況においても、自然体で向き合い、十分なサポートを行うことができれば、彼らには未来を切り拓いていける力があるということも、同時に知ることができました。一人でも多くの生徒が主体的に将来を選び、活躍できる社会をつくるために、私たちは、今後も活動を続けていきます。



皆さまからのご寄付で実現できること

月3,000円のご寄付で



約40名の高校生に向けて、1回分のキャリア教育の授業を無償提供できます。

月5,000円のご寄付で



ふらっぼ北柏で、居場所を利用する若者に80食分の食事を無償提供できます。

月10,000円のご寄付で



ハードルを抱える高校生1人の個別就労支援を行うことができます。

check!

月額寄付
サポーターに
なる



具体的な 個別就労支援の流れ

- ①相談内容ヒアリング
- ②自己理解
- ③企業研究・履歴書作成支援
- ④職場見学前後の準備フォロー
- ⑤面接対策
- ⑥入社前送り出し 等

私たちがサポートしている子どもたちは、一人ひとり抱えているハードルは異なります。まずは生徒にしっかりと寄り添い、1人に対して約半年の時間をかけて、信頼関係構築から就労支援までを一貫して行っています。

一緒に活動してくださるサポーター・ リファーマも同時募集中!



子どもたちが抱えるさまざまな課題やハードルに柔軟に対応していけるよう、キャリアbaseでは幅広くリファーマを募集しています。私たちの活動に少しでも興味をお持ちいただけましたら、ぜひご連絡ください。

- ・公認心理師
 - ・保健師
 - ・児童福祉司
 - ・国家資格キャリアコンサルタント
 - ・国家検定キャリアコンサルティング技能士
- こんな資格をお持ちの方ぜひ、お力添えください!



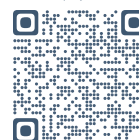
特定非営利活動法人キャリアbase

〒277-0827
千葉県柏市松葉町2-15-13
クタビル1F・2F

✉ career_base@for-next.jp

公式ホームページ・
ブログ・SNSでも
最新情報発信中!

公式 HP



SNS

